化学変化と質量の比 酸化物から求める（10問）　版F

なまえ：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日づけ：＿＿＿＿＿＿

(1) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
酸化マグネシウム 17.5 g にふくまれる
酸素は何 g か。

(2) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
酸化マグネシウム 30 g をつくるには、
マグネシウムは何 g 必要か。

(3) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
酸化マグネシウム 28 g にふくまれる
酸素は何 g か。

(4) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
酸化銅 6 g をつくるには、
銅は何 g 必要か。

(5) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
酸化マグネシウム 9 g にふくまれる
酸素は何 g か。

(6) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
酸化銅 11.5 g にふくまれる
酸素は何 g か。

(7) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
酸化マグネシウム 6.5 g をつくるには、
マグネシウムは何 g 必要か。

(8) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
酸化銅 20.5 g にふくまれる
酸素は何 g か。

(9) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
酸化マグネシウム 5 g をつくるには、
マグネシウムは何 g 必要か。

(10) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
酸化マグネシウム 23 g をつくるには、
マグネシウムは何 g 必要か。

化学変化と質量の比 酸化物から求める（10問）　版Fの答え

※ 酸化物を「5」とみて、金属は 4/5（マグネシウムは 3/5）、酸素は 1/5（マグネシウムは 2/5）です。

(1) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
酸化マグネシウム 17.5 g にふくまれる
酸素は何 g か。
= 7 g

(2) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
酸化マグネシウム 30 g をつくるには、
マグネシウムは何 g 必要か。
= 18 g

(3) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
酸化マグネシウム 28 g にふくまれる
酸素は何 g か。
= 11.2 g

(4) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
酸化銅 6 g をつくるには、
銅は何 g 必要か。
= 4.8 g

(5) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
酸化マグネシウム 9 g にふくまれる
酸素は何 g か。
= 3.6 g

(6) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
酸化銅 11.5 g にふくまれる
酸素は何 g か。
= 2.3 g

(7) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
酸化マグネシウム 6.5 g をつくるには、
マグネシウムは何 g 必要か。
= 3.9 g

(8) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。
酸化銅 20.5 g にふくまれる
酸素は何 g か。
= 4.1 g

(9) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
酸化マグネシウム 5 g をつくるには、
マグネシウムは何 g 必要か。
= 3 g

(10) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。
酸化マグネシウム 23 g をつくるには、
マグネシウムは何 g 必要か。
= 13.8 g